

(様式1)

## 平成30年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 施設名 (所管課)  
富山県国際健康プラザ 健康課

2 施設所在地  
富山市友杉151番地

3 施設設置年度  
平成11年度

4 設置目的  
すべての県民が健やかでやすらぎのある生活を送ることができるよう、県民の健康に対する意識の向上及び県民一人一人の健康づくりを支援し、併せて、国内外に向けて健康づくりに関する情報を発信する。

5 施設概要  
敷地面積：10.7ha  
主な施設  
・生命科学館：1,736㎡  
・健康スタジアム：トレーニングゾーン、屋内プールゾーン等 5,024㎡  
・屋外健康づくり施設：トリムコース、じゃぶじゃぶ池等 約6万㎡

6 指定管理者  
公益財団法人富山県健康づくり財団

7 指定期間  
5年  
平成29年4月1日 ～ 令和4年3月31日

### 8 利用者数及び利用（使用）料金収入の状況

(1) 利用者数（人） ※この他、参考となる指標があれば追加

H26	H27	H28	H29	H30
269,001	269,053	262,102	250,604	261,436

(2) 利用（使用）料金収入（千円）

H26	H27	H28	H29	H30
79,875	81,371	67,569	74,081	76,099

(3) 利用料金収入見込み額（利用料金制導入施設の場合）

H26	H27	H28	H29	H30
87,332	87,332	87,332	88,949	88,949

## 9 評価項目

### (1) 利用者数・収入の増減に対する評価

平成30年度の健康スタジアムの利用者数は、183,782人となり平成29年度比5.9%増(10,347人増)となった。  
(平成29年4月1日～平成29年7月31日までの間、屋内プール天井耐震化工事によりプール利用は休止となっており、プール利用再開後の8月～3月と比較すると平成29年度比0.7%増(915人増)となった。)  
利用料金収入については、対平成29年度比2.7%増(2,018千円増)の約76,099千円収入した。

### (2) サービス向上に向けた取組み

- ・年代や健康状態に応じた総合的な健康づくりプログラムの提供
- ・障害者及びその介助者の利用料金を免除
- ・医師、保健師、看護師、栄養士、健康運動指導士による健康相談を実施
- ・健康に係わる講演会、スタジアム利用者以外を対象としたイベントの開催
- ・市町村の日を設け、当該市町村住民の無料送迎バスの運行、施設半額利用サービスの提供

### (3) 利用促進（収入増）に向けた取組み

- ・従来の自由参加プログラムに加え、さらなるレベルアップを図りたい利用者向けの特別プログラムを提供
- ・障害者及び介助者の利用料金を免除
- ・医師、保健師、看護師、栄養士、健康運動指導士による健康相談を実施
- ・新たな顧客の獲得及び認知度向上に向けて、商業施設でのイベントを開催
- ・市町村の日を設定し、富山市以外の住民の利用促進を図る

### (4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

#### ① アンケート結果

実施方法	利用者に随時アンケート用紙に記載してもらい回収
回答者数	107件
結果	・設備・備品関連の改修、改善 ・運動プログラム（実施時間帯、種目、インストラクター等）に係る要望 ・利用上のマナー、ルール等の意見があった。
結果を踏まえた改善事項	アンケートを回収した時点で対応を検討し、対応が必要と思われるものについては、できるだけ早く改善を図っている。 また、個別に回答すべき点については、その都度協議し回答している。

#### ② その他利用者の声を反映させる取組み

公募モニター（9名）によるモニター会議を年2回開催して、意見・要望を聴取し施設運営に反映させている。また、施設側の運営方法等について説明を行っている。

#### ③ 主な苦情と対応

運動プログラムに関しての意見は、次回のプログラム作成時に参考にしている。  
設備、備品等の改修、改善に関しての意見は、安全性を最優先に随時対応している。  
職員の指導・接客態度に関しての意見は、指摘があった時点で適切に指導している。  
利用者同士のマナーに関しての意見は、必要に応じて掲示等を行い注意を促している。

(5) 個人情報保護の取組み

個人情報に関する指針を定め、職員に周知を図っており、適切な個人情報保護が図られている。

(6) 関係団体との連携

県内各地の健康増進施設で構成する連絡協議会(会員施設35施設)を開催し、情報交換や研修会に参加した。

(7) 施設・設備の維持管理

適切に管理されている。

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

- ・富山市消防局と連携した防火訓練の実施
- ・危機管理マニュアル等に基づくAED講習会の実施

## 10 所管課の管理運営確認状況

	有/無	回数(有の場合)
①定期報告の受理	有	12
②維持管理・運営状況等の担当職員現地確認	有	4
③個人情報に関するトラブルの有無	無	—
④危機管理・安全管理上のトラブルの有無	無	—

### 【トラブルの具体的内容と対応】

なし

## 11 今後の課題等 (収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載)

平成29年度の課題を踏まえ、イベントの実施による施設の広報などを行ったが、今後とも以下のような課題に取り組む必要がある。

- ・市町村、企業等への利用促進による県内全域からの幅広い年齢層の利用の確保
- ・関係団体、施設との連携による健康増進の中核施設としての機能強化
- ・効率的な運営に向けた業務の見直しによる費用の削減徹底
- ・イベントの実施等による施設の一層の周知
- ・健康づくりに関して集積した情報やノウハウの公開